



なかてっこ

令和5年(2023年)
10月2日 10月号
豊中市立中豊島小学校
校長 三星 美八子



2学期が始まって、1か月！

残暑の中始まった2学期ですが、今年は、まだまだ暑い日が続いています。保護者の皆様方には、2学期開始当初から、熱中症防止対策及び新型コロナウイルス感染防止対策等、お子様の健康管理をしっかり行っていただき感謝申し上げます。

9月には、宿泊的行事を終えることができました。10月には、音楽発表会を控えています。今年度は学年ごとの発表となります。引き続き、少しずつ、日常を取り戻しながら学校行事を進めてまいります。子どもたちの健やかな成長のため、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

6年生 修学旅行



9月28日(木)29日(金)の1泊2日で、広島方面に行ってきました。出発前には、全校児童に呼びかけ、平和を願う気持ちをこめて、折り鶴を折るようお願いしてまいりました。朝の会の時間を使い、6年生が丁寧に教えてまいりました。全校児童に折ってもらった折り鶴は、広島市の平和祈念公園に持っていきましました。この修学旅行が、今後、平和について、考える機会になるよう取り組んでまいります。

現地でのセレモニー：平和への願いをこめました。

※写真ですので、紙媒体でご覧ください。

5年生 林間学舎

5年生は、天候にめぐまれ、9月14日(木)15日(金)と、林間学舎に行きました。滋賀県マキノ方面での体験活動を思う存分楽しむことができました。どの体験も子どもたちにとっては、思い出に残る取り組みになったようです。今後も、職員一同指導してまいります。

1人1台のタブレット端末の授業での活用

豊中市の小中学校の児童・生徒に1人1台のタブレット端末が貸し出されており、先生方は、タブレット端末の様々な機能を授業の中で使用し、毎日の授業が、子どもたちによりわかりやすく充実したものになるようにと活用しています。

1人1台のタブレットが導入されたのは、コロナ禍のためではないということは、ご存じの通りです。タブレット端末が導入されることで、一人一人の子どもたちの学習がより充実したものになるようにとコロナ禍以前から、計画されていました。もともと計画されていたことが、コロナ禍になり、導入が早まったということですので、まずは、授業の中で、一人一人の子どもたちが、タブレットの様々な機能を使いこなすようになることが重要と考えます。そのことが、結果的に、将来、子どもたちの学習に役立つことになると考えます。このことは、危機管理として重要なことであり、今後も体制を整えていきたいと考えています。



令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について

本校では、学校教育目標、めざす子ども像を受け、「根拠を明らかにし、自分の気持ちや考えを表現する力の育成」という研究テーマになっています。今年度はその2年目として、「自分の気持ちや考えをわかりやすく相手に伝える(聞くこともふくむ)」ことに取り組んでいます。どのように授業を改善すれば、研究テーマにある力を育成することができるのか研究を積み重ねています。その手だてとして、語彙力を育てるために、年間を通して、言葉にこだわり、目的意識を明確にした取り組みを重ねているところです。

本年度の「全国学力・学習状況調査」においては、平均正答率から全国との関係においておおむね良好という結果となりました。

これは、子どもたちが意欲的に、粘り強く学習に取り組んでおり、授業中に学級の友達と話し合う活動をよく行い、授業の中で考える時間が確保されてきたことの成果と考えています。

課題としては、「様々な条件をもとに自分の思考を積み重ねて、根拠をもとに表現する力」があげられます。今後もそのような力の育成をめざし、研究、授業改善を図っていきます。

児童質問紙においては、「朝食を毎日食べている。」「学校に行くのは楽しい。」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。」「人の役に立つ人間になりたいと思う。」「人が困っているときは、進んで助けている。」の項目で、ほぼ全国平均と同じとなっている。また、「自分には、よいところがあると思う。」「将来の夢や目標を持っている。」などの項目では、肯定的な回答が全国を上回る結果となりました。「自分には、よいところがあると思う。」という項目は、児童の自尊感情を育む上で必要なことと考えます。授業に対する意識の高さや自尊感情をもち、家庭の支えがしっかりある中で生活している子どもたちの姿がうかがえます。

今後も、子どもたちに自信をもたせ、自己有用感を実感させていけるよう、学校、地域、家庭で連携していくことが重要と考えます。

以上、分析結果の公表とさせていただきます。
今後共、ご理解ご協力の程お願いいたします。

